

宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和4年10月24日(月)
文責 校長 村田 浩彦

☆☆☆「いつも」と「もしも」の境目をなくす☆☆☆



<SDGs (エス・ディー・ジーズ)>

すでに1か月が過ぎてしまいましたが、9月は『防災月間』でした。最近、防災に「フェーズフリー (Phase Free)」という考え方が注目されています。身の周りにある「モノ」や「サービス」を**日常時だけでなく非常時にも役立てることができる**と考えること、その考え方を「フェーズフリー」といいます。

防災用品はその多くが、普段(日常時)は保管されていて、非常時に取り出して使うものです。それに対して「フェーズフリー」に考え方は異なります。「フェーズフリー」商品は、普段の生活において活用できるだけではなく、**非常時の「もしも」の事態でも役立つ商品(サービス)**になります。

(例) フェーズフリー協会のホームページから紹介します。

①PHV車(モーターがメインのハイブリッド車)

(日常時) 燃費が良く家計に優しい。平日は、通勤に休日は家族ドライブに使える。

(非常時) 停電時に家庭電源として使用できる。残り分である程度の距離を走行できる。

②ふろしき

(日常時) 運ぶ際に雨や汚れから守ってくれる、大切なものを包むふろしき

(非常時) 超撥水のふろしきで水が運べる! 非常時には飲料水になる。

など。このほかにもたくさんあります。

大人だけでなく子どもの生活の中にも「フェーズフリー」を見つけることができます。各家庭でもお子様と話し合ってみてはいかがでしょうか?

※フェーズフリー協会のホームページで詳しく知ることができます。次のサイトから。

<https://phasefree.org/>

☆☆☆避難訓練【不審者対応】がありました☆☆☆

本日、避難訓練【不審者対応】がありました。羽咋警察署の皆見さんと河原駐在所の竹中さんを講師に迎え、学校に不審者が侵入したとの想定で、教職員の対応訓練と児童の避難訓練を合わせて実施しました。子どもたちは放送をしっかりと聞き、静かに行動することができました。職員もマニュアルに基づき、それぞれの役割をしっかりと果たすことができました。

避難場所の体育館で、皆見さんから登下校中に不審者に出会った時の対応についてご指導いただき、つかまれたときにどのように逃げ出すかのロールプレイを体験することができました。



【お詫び】 16日(23日)に計画されていましたが、**再生資源回収は中止**となりました。ご準備いただいた皆様には大変申し訳ありませんでした。来年も計画しておりますので、ご協力宜しくお願いいたします。